



# オイタイムズ!

## 【何を感じた?!】「平和講話」を聞いて

今日も「暑い、暑い一日」でした。今週末は更に暑くなる予想になっています。体調管理を心掛けましょう。  
また、これからは昨日のような突然の雷雨が心配されます。急に空が暗くなってきたり、ゴロゴロという音が聞こえてきたりしたら、「命を守る行動」として屋内に退避しましょう。

相変わらず前置きが長くなりましたが、ここからが本論です。

2年生の皆さんは、本日のホームルームの時間に、「修学旅行」の事前学習として、杉原先生（中部学院大学客員教授）による『平和講話』を聞きました。

先生は、今回私たちが修学旅行先として訪れる「沖縄」について、気候や地形などの紹介から始まり、太平洋戦争において国内唯一の地上戦が展開された沖縄の戦況に関して、スライド（中には目を背けたくなるものもありましたが）を利用して、発問を交えながら分かりやすい説明で、熱く語られていました。

皆さんは先生のそうした姿や語りから何を感じましたか？

私が印象に残ったのは、戦場に息絶えて倒れている幼な子のスライドを見せながら、「この子が何か罪や過ちを犯しましたか？この子にも皆さんと同じように夢や希望があったはずです。なのに、戦争はそれを全て奪ってしまうのです。」という言葉です。

胸が締め付けられる思いで、改めて「平和の尊さ」を考えさせられました。

今でも世界のどこかで戦闘が、私たちが講話を聞いている間にも戦闘によって命が、こんなことを考えていました。

私から2年生の皆さんには、今日の平和講話を通じて感じたことや考えたことを心に留め、現地沖縄で平和に対する見識を深めてきてください。

とても長くなりましたが、最後までお読みいただきありがとうございました。

写真・文 大垣南高等学校長の 種田昭彦（おいだ あきひこ）



岐阜県立大垣南高等学校

言うなかれ本日学ばずとも来日ありと

〒503-8522 岐阜県大垣市浅中2丁目6-9番地

☎ 0584-89-2331

🌐 <https://school.gifu-net.ed.jp/ogkminami-hs/nanko/>